

# 学力向上に向けた取組

函館市立亀尾小学校

## 1 課題

- 校内研修の充実と基礎的・基本的な知識や技能の確かな定着
- 学力の確かな定着を目指す指導体制の工夫・改善

## 2 課題解決の具体策

- ①全員での研究授業の公開による授業力向上と、個に応じた指導の充実。
- ②複式学級における授業の単式化と、小中連携した指導体制づくり。

## 3 取組の概要

〈①に対して〉

- ・「考えをわかりやすく伝える力の育成」～読む・書くを通して向上する表現力を求めて～をテーマに、全員が授業を公開するなど校内研修の進化に努め、授業力の向上を図る。
- ・朝学習における読書活動やドリル・小テストの繰り返しや、家庭との連携による家庭学習の充実で学力の定着をはかる。
- ・必要に応じて担任や副担任が、放課後や休み時間を利用した個別指導を行い、学力の一層の向上・定着を図る。

〈②に対して〉

- ・複式学級において、副担任等が一方の学年の算数・理科・社会等の教科を受け持つことにより、授業の単式化を図りに向け、学力の確かな定着を図る。
- ・外国語活動・音楽・習字等、中学校教員の授業への乗り入れを行い、より専門性を生かした指導で、学力の向上を図る。

## 4 成果と課題

- 少人数の利点を生かし、個々の学力の定着・向上等、一定程度の成果が認められた。家庭学習についても次第に習慣化されてきている。
- 家庭学習の一層の定着と、内容の充実。
- 完全複式化による職員数減のあわせ、授業の単式化等、23年度以降の指導体制について見直しや改善工夫を図る必要がある。